



KAKUDAI

600-005-13
600-005-20

フレキパイプつば出し工具 (インパクトレンチ専用)

取扱説明書

使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

このたびは、フレキパイプつば出し工具(インパクトレンチ専用)をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

注意 気をつけていただきたい「注意」を表します。

強制 必ず実行していただく「強制」を表します。

禁止 してはいけない「禁止」を表します。

使用上のご注意



注意

- スピンドル部分には砂やゴミなどを付着させないようにし、定期的に注油してください。
- 本体を落下させるなどの衝撃を与えないでください。
- 他社製フレキパイプを使用した場合、つば出しが正しく出来ない場合があります。
- だぶついた服装・ネクタイ・そで口の開いたもの・編み手袋などは身につけないでください。また、長髪は帽子やヘアカバーで覆ってください。回転中のインパクトレンチの回転部に巻き込まれて負傷する恐れがあります。



必ず実行

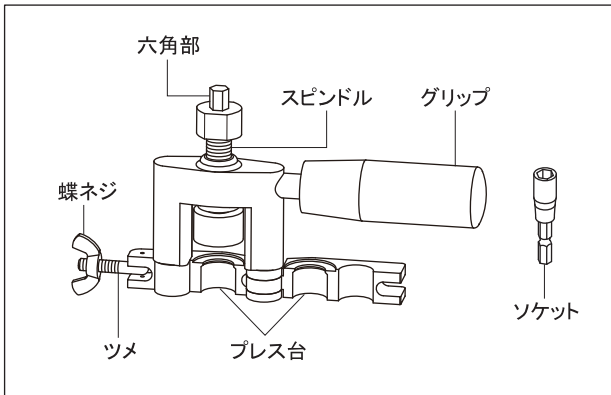
- フレキパイプのつば出し加工は必ず3つ山をつぶしてください。強度不足のため、破損や水漏れを起こす恐れがあります。



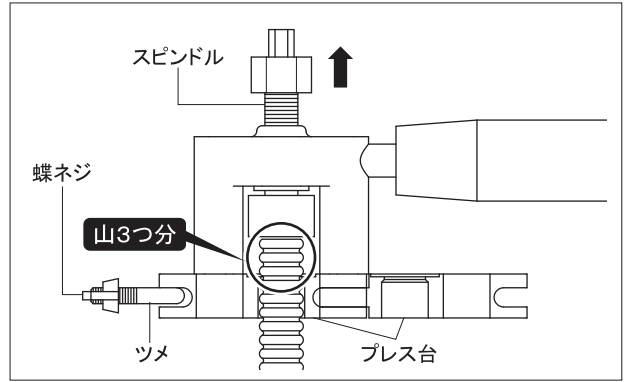
禁止

- フレキパイプのつば出し以外に使用しないでください。
- 小さいお子さまには絶対にさわらせてないでください。
- ドリルドライバーは設定トルクによっては手首を傷める危険性があるため使用しないでください。

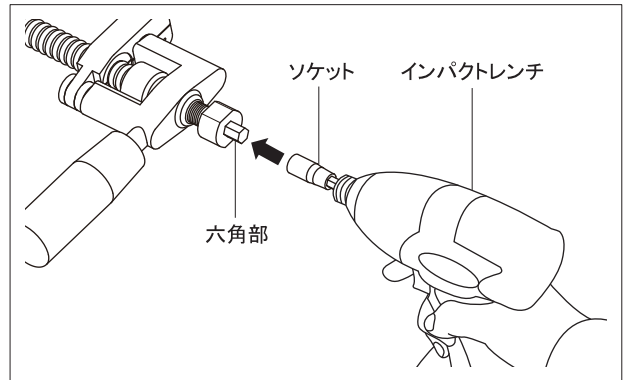
各部のなまえ



使用方法



- ①スピンドルを持ち上げて蝶ネジをまわし、ツメとプレス台を開きます。
- ②フレキパイプを通したフレキパイプを上図のように山3つ分出るようにセットします。
- ③プレス台を閉じてツメを戻し、蝶ネジを回して確実にフレキパイプを固定します。



- ④インパクトレンチが不用意に回転しないようにロックをしてから、電池パックなどの電源を取外して回転しないことを確認します。
- ⑤インパクトレンチの先端にソケットを差込みます。
* 取付け後、ソケットを引っ張って抜けないことを確認してください。
* 上記イラストは代表的なものです。一部メーカーにより取付方法が異なりますので、ご使用中のインパクトレンチの取扱説明書をよくお読みの上、本品を取付けてください。
- ⑥インパクトレンチに電源を取付け、ソケットをスピンドルの六角部にはめ込み、回転させてプレスします。
* 必要以上の負荷をかけてプレスしないでください。部品が破損する恐れがあります。
- ⑦スピンドルを戻してフレキパイプを取出し、つば出しが確実にできているか確認します。
* スピンドルを必要以上に戻さないでください。部品が破損する恐れがあります。



注意

作業中に異常音・異常振動が生じた場合は、直ちに作業を中止してください。そのまま使用した場合、部品が破損し、負傷する恐れがあります。



注意

回転中のソケットやスピンドルに絶対に触れないでください。



株式会社 **カクダイ**

本 社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124
0418HO M-J0506

無断転載・複写を禁ず